本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

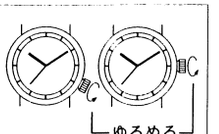
記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO
アナログシリーズ（LL-1）
1311・1371・1372
取扱説明書

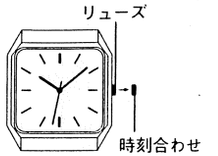
この度は弊社製品をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。
なお、この取扱説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

時刻・カレンダーの合わせ方

防水時計の一部（特に10気圧・20気圧防水）でリューズがネジ込み式になっているもの（時刻・カレンダーを合わせる際は左回しにしてネジ込みをゆるめた後、リューズを引いてください。（無理に引っ張らないでください。）なお、リューズをゆるめた状態では防水性能を保てませんので、合わせ終わったら必ずネジ込みをしてください。



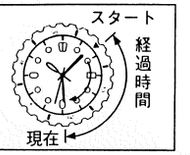
●時刻の合わせ方



(1)リューズを引きます。
(2)リューズを回して、時刻を合わせます。
(3)リューズを押し込みます。

時刻を合わせるときは、針を正転方向（進む方向）に回して合わせてゆき、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせると正確に合わせることができます。
※時報は「時報サービス117番」が便利です。
※小秒針付のものは秒針が動く場合がありますが、電子回路は0秒位置を記憶しています。

●回転ベゼルのついているものは

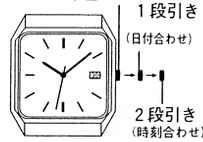


回転ベゼルを回し、▼マークを分針に合わせると、その位置をスタートとして経過時間を知ることができます。
※内転ベゼル方式になっているものは右上のリューズを回すとベゼルが回転します。

●日付のついているものは

➡ 日付と時刻を別々に合わせます。

＜日付の合わせ方＞



(1)リューズを1段引きます。
(2)リューズを回して、日付を合わせます。
(3)リューズを押し込みます。

※日付は31日制になっていますので、2、4、6、9、11月の月末には必ず修正してください。
※午後10時～午前7時の間は、日付合わせを行なわないでください（この間に日付を合わせようとしても変わらないことがあります。）

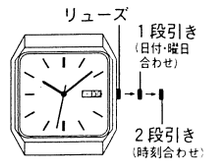
＜時刻の合わせ方＞

(1)リューズを2段引きます。
(2)左記「●時刻の合わせ方」(2)～(3)の手順で時刻を合わせます。

●日付・曜日のついているものは

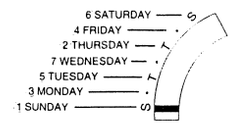
➡ 日付・曜日と時刻を別々に合わせます。

＜日付・曜日の合わせ方＞



(1)リューズを1段引きます。
(2)リューズを回して、日付・曜日を合わせます。
※日付合わせのときと逆方向にリューズを回すと曜日が進みます。
(3)リューズを押し込みます。

★曜日を針で合わせる方式のものは…
曜日を示す針が右記番号の順番で進みますので合わせたい曜日を選びます。
※午前0時を過ぎて曜日が切り替わるときは、一度針が動いてから、もう一度次の曜日に切り替わります。



★曜日が日・英切り替え式になっているもの、および曜日が絵になっているものは、お好きな方を選んでお使いください。

＜時刻の合わせ方＞

(1)リューズを2段引きます。
(2)左記「●時刻の合わせ方」(2)～(3)の手順で時刻を合わせます。

ご使用上の注意

■防　水　性
●裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの。

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR
洗顔、雨	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○
ウィンドサーフィン	×	×	○	○
スキンダイビング（素潜り）	×	×	○	○

※専門的な潜水＝スキューバダイビング（ｽｷｭｰﾊﾞﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞ）でのご使用はお避けください。

●裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されていないもの。
防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
●防水構造の成種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。
●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。
●防水性を保つために定期的（2～3年を目安に）なパッキン交換をおすすめします。
●電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオサービスセンターにお申し付けください。（特殊な治具を必要とします。）
●防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

■バ　ン　ド
●バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
●樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常があり場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。
●樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単にふきとることができます。

■温　度
●自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり止まったりすることがあります。

■ショック
●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると故障の原因になります。

■磁　　気
●家庭用電気製品（テレビなど）程度の磁気には影響ないように耐磁構造をとってありますが、強い磁気を発生する器具に近付けると一時的に遅れ・進みが生じることがあります。

■薬　品　類
●水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保　　管
●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■お手入れのしかた
●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。
●金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

■お手入れを怠ると
｜サビ｜●ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。
●表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。
｜劣化｜●樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると劣化が早くなり、切れたり折れたりすることがあります。
｜かぶれ｜●皮革の弱い方やアレルギー体質の方はかぶれたりすることがあります。
●特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。
●万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

■クリーンコート（抗菌防臭バンド）について
クリーンコートを施した皮バンドは、汗等による細菌の増殖を抑え、匂いの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にしてご使用ください。クリーンコートは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■蛍光商品のお取り扱いについて
蛍光色商品のケース、バンドを使用しているものは、以下の点にご注意ください。
●長時間、直射日光に当てますと、色あせする場合があります。
●長時間、濡れたままにしておくと、色が落ちるおそれがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとって、乾かしてください。
●長時間、他の商品と密着させたり、濡れたまま他の商品と一緒にしておくと、他の商品に色が移行することがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとり、密着保存を避けてください。
●プリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。

電池交換について

■最初の電池
●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
※モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
※電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

■消　　耗
●電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

■電池交換
●電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。
●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
●電池交換の際、防水検査を行ないます。（防水検査は別途有料となります。）

製品仕様

水晶発振周波数：32.768Hz
表　示　方　式：針式アナログ表示
駆　動　方　式：ステップモーター方式
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子
　　リンチッツCMOS-LSI
常温携帯精度：平均月差±20秒以内
使　用　電　池：CR-2016×1個
電　池　寿　命：約10年

カシオ計算機株式会社
MA9603-A